

みんなの要求みんなで実現！ 広げよう共同の輪！

大阪春闘共闘ニューズ

No. 6

2011年2月14日発行

〒530-0034 大阪市北区錦町2-2
国労会館1F 大阪労連気付
TEL 06 (6353) 6421 FAX (6353) 6420

なくせ貧困！ 仕事よこせ、守ろう雇用と暮らし！ 内需主導の景気回復を！

国民要求実現 2・10 中央総行動に7000人！



2月10日(木)、「内需主導の景気回復を！」と、国民要求実現をめざす「2・10 国民春闘中央総行動」がとりくまれ、全国から7000人が参加。賃上げ、雇用確保、仕事よこせ、社会保障拡充などの要求をもって労働組合、市民団体が、朝から街頭宣伝、省庁要請など終日行動を繰り広げました。

この行動に大阪の各単産から代表が、大阪労連からは、パート非常勤部会・ヘルパー労組連絡会・女性部・幹事会の代表が参加しました。

朝の街頭宣伝に続いて国会議員要請・省庁要請があり、日比谷野外音楽堂で行われた中央集会は、正午開催の第1波に2000人、午後2時開催の第2波に4000人が参加。全労連の大黒作治議長は、大企業が内部留保244兆円をため込む一方、年収200万円以下のワーキングプアが1100万人に達し、労働者の年収

は12年間で61万円引き下がったと告発。「これでは景気回復はおぼつかない」として、賃上げをはじめ国民のくらしのために内部留保の活用を要求しました。

ひととき大きな拍手に包まれて航空労組連絡会の近村一也議長、組合員らが登壇し、「空の安全・安心のためにもたたかっていく」と、不当解雇撤回の支援を訴えました。また、最賃審議委員立候補予定者のひとりとして、全国の仲間と共に大阪労連から嘉満さんも登壇しました。

日本共産党の穀田恵二国対委員長があいさつし、賃上げ、不当解雇撤回、環太平洋連携協定(TPP)反対など、「大義はわれわれの側にある。たたかいぬいてともに政治をかえよう」とよびかけました。

午後からの銀座パレード、日本経団連包囲行動でも、労働組合、民主団体が共同の要求をもちよった国民春闘として社会的に元気にアピールしました。



いよいよ明日！ 大阪春闘共闘 2.15 春闘勝利決起集会 2/15(火)18:30~いきいきエイジングセンター

“春闘スローガン” すべての労働者の賃上げ・雇用確保を 実現しよう 内需主導の景気回復